



date

豊橋市美術博物館

Toyohashi City Museum of Art and History

住 | 豊橋市今橋町3-1 (豊橋公園内)

☎ | 0532-51-2882

営 | 9:00~17:00

休 | 毎週月曜日

HP | www.toyohashi-bihaku.jp

ジャンルを超えてアートの魅力を発信！



1.豊橋出身の画家・中村正義と岡本太郎のエネルギーが観る者を圧倒した「東京展」 2.様々な作家の標本アートを集めた「自然と幻想の博物誌」より美術家・山口啓介氏の作品 3.株式会社タミヤや有限会社ファインモールド製作のプラモデル、開発資料などを展示した「模型の魅力展」



4.豊橋公園の中に位置する豊橋市美術博物館。散歩がてら気軽に立ち寄れるロケーションが嬉しい 5.クリアフォルダーや一筆箋、ポストカードなど買いやすい価格のグッズも豊富

EVENT

『描く!』マンガ展～名作を生む画技に迫る

4/29(祝・金)～6/5(日)

丸沼芸術の森所蔵「アンドリュー・ワイエス水彩・素描展」

7/16(土)～8/21(日)

美術博物館リニュアル記念展「NIHON画・新たな地平を求めて」

10/29(土)～12/11(日)

Style for Men and Women_03

CULTURE

大人のカルチャーを学ぶ



アートの多面的な魅力を
気軽に楽しめるまちの美術館

昭和54年の開館以来、豊橋をはじめとする東三河地域の美術、歴史、文化財、戦争遺跡資料を軸にしたコレクションで、幅広い活動を行ってきた豊橋市美術館。国内外の著名なアーティストの企画展はもとより「ここ」でしかできない内容で、アートの様々な楽しみ方を提案したいと、様々な企画展を行ってきた。今年は新年最初の企画として色彩をテーマとした収蔵品展「カラールームズ」を開催。2階に5つの常設展示室を持つ特徴を活かして、白、青、赤、黄…と各色を基調とする作品を部屋ごとで展示。油彩、日本画、陶磁器などジャンルや時代、様式を超えて再構成された内容は、それぞれの色彩に託されたイメージの違いや表現の多様性を楽しめるユニークなもので多くの観覧者を魅了した。美術館と言えば「特別な場所」という印象を抱きがちだが、ここには当てはまらない。今秋新たに常設展示室が増築され、併設のカフェもリニューアルオープン(予定)するので気軽に立ち寄ってみたい。